

事業所名:グループホームかけはし

作成日:平成 21年 11月 25日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	日勤帯の勤務者3名のうち、昼食を一緒に食べるのは1名だけ(早番)としている。日勤者は、受診付添等で不在が多く、遅番は勤務時間の都合上、食事休憩を遅くしている。	共同生活の単位として、一緒に食卓を囲む。どの範囲までが適切か検討する。	①職員の「食事」「休憩」の位置づけの見直し(食事は昼食休憩の扱いとしていた)。②食費の取り扱いの検討。③職員の不在・出入りがある場合(受診付き添いその他)の取り扱い。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。